

寒さに負けず 鬼ごっこ

2026.2.1発行

伊豆市【No.87】
議会だより



本号の
ポイント!

- 第3次伊豆市総合計画基本構想の策定
- 各常任委員会行政視察

12月定例会で審議した議案

※詳細はホームページをご覧ください 録画配信はこちら▶



全会一致で可決、報告・承認した議案等	
伊豆市議会議員及び伊豆市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正について	伊豆市税条例の一部改正について *賛成討論（木村議員）
伊豆市シニアプラザ条例の廃止について	伊豆市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について *賛成討論（木村議員）
市有地借受人の破産に伴う和解について	公の施設の指定管理者の指定について（ひなた公園）
公の施設の指定管理者の指定について（地域集会施設）	令和7年度伊豆市一般会計補正予算（第7回）
森 良雄議員に対する懲罰の動議 *森議員は地方自治法の規定により採決に加われません。	

賛否が分かれた議案	尾垣和則	飯田大	浅田藤二	小川多美子	黒須淳美	鈴木優治	波多野靖明	間野みどり	青木靖	三田忠男	小長谷順二	森良雄	木村建一	議決結果
専決処分の報告及びその承認について（令和7年度伊豆市水道事業会計補正予算（第2回））	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	報告承認
令和7年度伊豆市一般会計補正予算（第6回）	○	○	○	○	○ 討論	○	○	○	○	○	○	×	○	可決
第3次伊豆市総合計画基本構想の策定について	○	○	○	○	○	○	○ 討論	○	○	○	○	×	○ 討論	可決
伊豆市農業委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	同意
伊豆市田沢財産区管理委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	同意

森良雄議員に対する戒告文

森良雄 議員は、12月2日の本会議において、津波避難複合施設テラッセ オレンジ トイを不適切な言葉で例えた発言をした。このことについて、12月3日、議長から発言の取り消し、会議録の削除を求めたが、異議を申し出、さらに不穏当な言葉を発言したことは、伊豆市議会での言論の品位を欠く行為である。また、不穏当な言葉で例えたことは、地域住民及び公共の施設関係者に対し、無礼な言葉を使ったものと認められ、誠に遺憾である。

今後の議員活動において市民の代表であることを自覚するとともに、自らの発言が議会への信憑性に及ぼす影響を認識し、同様の行為を再び行わないよう、強く自制を求める。

よって森良雄 議員に対し、地方自治法第135条第1項第1号の規定による戒告をする。

※議長（下山 祥二）は、可否同数の裁決以外は、採決に加わりません。
※詳細は定例会最終日の録画配信をご覧ください。

アクセスはこちら▶



令和7年伊豆市議会

12月定例会

会期：令和7年11月28日（金）～12月19日（金）

◆会期日程及び議会活動

月	火	水	木	金	土	日
11/24	25	26	27	28 本会議初日 議会広報委員会	29	30
12/1	2 本会議2日目 （一般質問）	3 本会議3日目 （一般質問）	4 本会議4日目 （一般質問） 議会運営委員会	5	6	7
8 本会議5日目 （議案質疑）	9	10 総務経済委員会 懲罰特別委員会	11 教育厚生委員会	12	13	14
15	16 懲罰特別委員会	17	18	19 議会運営委員会 本会議最終日 全員協議会 議会広報委員会	20	21
22	23	24	25	26	27	28



※会期日程以外の詳しい議員の活動はホームページに掲載
アクセスはこちら▶



要チェック議案



- ・議案第83号 第3次伊豆市総合計画基本構想の策定について
- ・議案第89号 令和7年度伊豆市一般会計補正予算（第7回）

第3次伊豆市総合計画基本構想の策定について

めざすまちのテーマ：守りながら 変わり続けるまち 伊豆市

めざすまちのイメージ

まちの「形」～ネットワーク型コンパクトタウン～
まちの「色」～風情と風格が漂う国際的な観光文化環境都市～
まちの「力」～地域への愛着や誇りを基調とした多様な主体による協働と連携～

5つの重点目標

- ① 次代を担う人材を心豊かに育むまち（子育て・教育）
- ② 安全・安心で心地よく暮らせるまち（安全・安心）
- ③ 人が集い活力あふれるまち（地域経済）
- ④ 人と自然が調和した魅力あふれるまち（生活環境）
- ⑤ 将来にわたって持続可能なまち（行財政運営）



令和7年度伊豆市一般会計補正予算（第7回）

詳細

※1万円未満は切り捨て

総務費：一般管理費【18,100万円】

（物価高騰対策給付型商品券事業に係る郵便料、業務委託料）



12/8

○ 議案質疑

12/10・11

○ 常任委員会



議案質疑

◆令和7年度伊豆市一般会計
補正予算（第6回）

Q ひなた公園指定管理料債務負担の限度額、1億2500万円の算出根拠となる業務内容の想定は。

A 令和8年度から5年間で必要となる管理費用を算定しています。建築物の管理としては、法定点検手数料、清掃業務、光熱水費、通信費、警備業務など。公園施設の管理としては、植栽管理業務委託、法定点検など。人件費としては、利用案内、受付や管理のため、常駐する職員及びイベント等の企画運営に必要な職員を想定しています。

Q ひなた公園の管理費用は、各年度で均等に見込んでいるのか、特定の事業に多く見込んでいるのか。

A 5年間でおおむね均等に費用

が発生することを見込んでいます。ただし、特定の事業の費用というよりも、初期投資で経費が多くなるのが想定され、その場合は、指定管理者の自主事業経費で負担し、実施することを想定しています。



ひなた公園管理棟

◆第3次伊豆市総合計画基本構想の策定について

Q 人口が1万人減少することで、中山間部の山や農地を保全する力が減り、荒廃する可能性が大さいと思いますが、将来構想は。

A 第3次総合計画では、「本格的な人口減少社会を迎えた戦略的対応」として、農地の保全に限ら

ず、様々な分野に影響する人口減少を、正面から受け止めた施策展開をしていく必要があると思います。人口が減っても、持続可能なまちとして市政運営を進めるとともに、皆さんがいつまでも住み続けたいと思っていただけるまちづくりの実現に向け、努力してまいります。

◆公の施設の指定管理者の指定について（地域集会施設）

Q 現行指定管理者の管理運営状況、利用実績は。

A 管理運営状況は、いずれの施設も適正かつ円滑に管理されています。また、令和6年度の4施設の利用実績は、408件、4152人の利用でした。

Q 新たな指定管理の内容の変更点と、指定管理料の設定方法は。

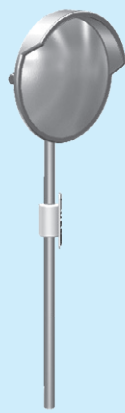
A 指定期間を現在の5年間で2年間に変更しました。いずれの施設も指定管理料は無償としています。

総務経済委員会

◆令和7年度伊豆市一般会計
補正予算（第6回）

Q 防犯灯、カーブミラーの修繕費の補正の理由は。

A 年度当初、予定していなかったカーブミラーの移設があり、交通安全の緊急性を考え、補正予算を計上しました。



Q 生きいきプラザの健診ホール壁面の修繕の詳細は。

A 健診ホール内壁が、全体的に浮き、ヒビが入っている状態です。健診ホールは高い屋根に加え、湾曲しているため、高所からの落下物があつた場合、たいへん危険で、小さな子どもも利用するため、早急に対応が必要となりました。



生きいきプラザの健診ホール壁面

◆伊豆市議会議員及び伊豆市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正について

Q 増額時の国庫の持ち出し割合は。また、国等から補助はあるのか。

A 市議会議員選挙と市長選挙は市費で実施する選挙のため、国・県の補助等はありません。

教育厚生委員会

◆令和7年度伊豆市一般会計
補正予算（第6回）

Q 中学校管理費の電気使用量増加の要因は。

A 物価高騰や猛暑、施設が建設、改修中で、基本料金が想定を上回ったことが、要因と考えられます。



Q 戸籍住民基本台帳費に関し、戸籍システム標準化スケジュール変更に伴う減額後の対応と、システム標準化の遅延が市民サービスに与える影響は。

A 減額分は令和8年度予算に計上し、システム標準化の遅延は、市民サービスに影響ありません。

◆伊豆市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について

Q 乳児等通園支援事業の、誰でも通園制度を導入した場合の想定利用人数は。

A 0歳6カ月から満3歳未満の子どもを対象に、月10時間の枠内で柔軟に利用可能な給付サービスを提供する制度で、こども計画にも記載してありますが、0歳児、1歳児、2歳児と各1人ずつ、月に3人程度の利用を考えています。



質問 Question 教育の特色化と持続可能なまちづくり推進

質問 人口減少が進む中、本市が持続可能なまちづくりを進めるためには、人を惹きつける魅力が重要です。子育て世代の移住・定住にも「子どもの教育環境」が大きく影響します。伊豆市ならではの特色として、海外姉妹都市交流による異文化理解や、共生の心を育む取り組みと学校での「英語で」学ぶ「イマージョン教育」導入をしませんか。

答弁 本市では、現在の総合計画に「教育の充実」を位置付けています。海外姉妹都市との交流では、異文化への理解を深めるきっかけになると考えます。英語教育の特色として積極的にコミュニケーションを図る力を育むことを大切に、ALTを配置し、英語に親しむ環境を整えています。イマージョン教育は、言語の運用力が飛躍的に高まる効果が期待されますが、義務教育段階では日本語力をしっかり育むことが重要と考えます。

※イマージョン教育

外国語を学ぶのではなく、算数・理科などの教科をその言語で学ぶ教育法

動画はこちら
※他の質問あり



黒須 淳美 議員

質問 Question 保育・教育の施設整備と人材確保の対応

質問 伊豆市のこども園・各学校施設では、古い建物が大規模な改修や更新をせず、問題を抱えたまま使われている現状です。

答弁 園児・児童・生徒が、園や学校での学習や生活に、支障のある事象が発生していません。雨漏りへの対応、トイレの改修と使用状況はいかがですか。

現在、こども園・学校施設の管理は、包括施設管理業務委託の中で対応しています。

こども園では、雨漏りやトイレの不具合等、職員や委託業者から報告を受けた場合、予算範囲内で修繕を行っています。トイレは洋式に利用が集中しており、和式から洋式へ変更しています。

学校施設では、雨漏りが学習環境への影響が大きいことから、優先的に修繕しています。トイレは、衛生面や快適性の観点から、特に換気扇の交換や、配管のつまりによる臭いの抑制のための修繕を優先的に行っています。

動画はこちら
※他の質問あり



青木 靖 議員

質問 Question 修善寺駅西口の芝生広場の芝生の補修

質問 修善寺駅西口の芝生広場の芝生がえぐられたところがあります。1年近く補修されていません。すぐに補修してください。

答弁 今後、芝生を傷つけた使用者は、車の乗り入れは禁止しません。修理を義務づけませんか。芝生を傷つけるような使用は、禁止しませんか。

芝生広場の補修が必要な箇所は、補修をするように業者へ依頼しています。芝生広場を使用する際には、芝生を傷めないよう使用することを、許可の条件としています。

故意に芝生を傷つけた使用者が現状回復の指示に従わない場合は、次回からの使用は不許可とします。広場は定期的に点検し、補修の必要な箇所は、早めに対応をしていきます。

動画はこちら
※他の質問あり



森 良雄 議員

市政を問う

～ 一般質問 ～

録画配信へ

パソコン

Andoroid スマートフォン

iPhone アイフォン

伊豆市議会 ライブ中継

QRコードを読み取るアプリをダウンロードしてご利用ください。

カメラアプリを起動して QR コードを画面に入れ、読み込みのコードが出たらタップしてご利用ください。

検索 からご覧ください。

※各議員のQRコードを読み取ると、全ての一般質問の様子を動画で見ることができます。

質問 Question 小中学生の体験型防犯教育

質問 伊豆中央警察署管内の防犯協会が、こども園・小学校・放課後児童クラブで防犯教育や不審者対応訓練等を実施しています。市でも、近年の犯罪の多様化を踏まえ、警察等と連携し、効果的な防犯教育の取り組みを一層進めてまいります。

答弁 令和7年度は、防犯教室を伊豆中央警察署や警備会社等へ依頼して、小学校5校で実施し、また、体験型防犯プログラム「あぶトレ」も活用しています。実施にあたっては、各校が主体的に計画し、教育委員会は必要に応じ、関係機関と調整する現在の進め方が、効率的で、あると考えます。

伊豆地域でも子どもへの声かけ・つきまとい・接触・盗撮等の事案が発生しています。自分で身を守る力を養うため、警察や事業者等と連携し、学校の負担が増えないよう、教育委員会が調整役になり、小中学生の体験型防犯教育を計画的に実施できる仕組みを整えるべきではないでしょうか。

動画はこちら
※他の質問あり



波多野 靖明 議員

質問 Question 民間宅地開発支援補助金は、今年度で終了か

質問 ①この補助金は、令和6年度まで毎年度予算化していましたが、実績がなかったため、令和7年度は予算化しませんでした。制度は終了しておらず、協議の申し出があった段階で、補正予算により対応します。

答弁 ②補助金対象区域の宅地開発はありませんでしたが、令和6年度以降、戸建住宅や共同住宅の新築件数が51件あり、住宅の建築実績があることを確認しています。

③令和6年度は未執行となり、決算では「不用額」に含まれています。年度末まで事業者側に執行の可能性があったことから減額補正はしていません。

①令和4年6月から施行された補助金事業は、1年前倒しで終了ということです。

②拠点性が高いと位置付けた、4つの補助対象区域は、どうなっていますか。

③令和6年度分の予算について決算書には記載がなく、減額補正もありませんでした。会計上、どう処理したのでしょうか。

動画はこちら
※他の質問あり



木村 建一 議員

質問 認知症の周囲の理解とその対応



おがさわら 和則 議員

2025年には高齢者の5人に1人が認知症になると推計され、市民一人ひとりが正しい理解と温かい支えあいの意識を持つことが大切です。認知症に関する正しい知識の普及と、偏見の解消に向けて、本市が取組んでいる啓発活動、また、学校教育や地域活動など、より幅広い世代の理解を深めるための計画について伺います。

答弁

市では、正しく認知症を理解してもらうため「認知症お助けノート」の作成、認知症の人や家族を温かく見守る認知症サポーターの養成や、認知症講演会などで、普及啓発を進めています。また、認知症地域推進員をはじめとした専門職が、認知症施策検討会も行っています。学校では、現在「認知症こどもサポーター養成講座」を行っており、令和6年度は8校で、令和7年度も6校で実施し、現在1校が調整中です。今後も、共生・支え合いによる地域社会の実現のために、福祉教育を継続してまいります。



動画はこちら
※他の質問あり

質問 認知症について問う



おがわ たみこ 議員

高齢化が進むと、体や脳の機能低下による様々な疾患のリスクが増えてきます。また、医療技術が進む今でも、完治が難しい疾患は少なくありません。多くの皆さんが不安を抱える認知症は、個人の努力だけでは防げません。伊豆市の「認知症施策推進大綱」に基づき、誰もが安心して暮らせるまちづくり実現のための、具体的取組を伺います。

答弁

認知症の早期発見につなげるため、80歳の方を対象に物忘れアンケート調査を実施しています。また、認知症予防の取組として、社会参加や生活習慣病の予防、運動などの健康づくり、介護予防のための教室等の実施をしています。中でも地域住民どうしの交流や、ボランティア活動などの社会参加は重要となるため、地域包括支援センターと協力し、住民主体の通いの場作りを推進しています。



動画はこちら
※他の質問あり

質問 伊豆市美術館建設の現状と今後



まの みどり 議員

伊豆市美術館建設は9年以上前からの課題で、審議を進めてきたようですが、令和4年の今後の進め方や活用についての話し合いから、検討についての発信が無いようです。伊豆市の財政が厳しいため、民間活力の導入へ方針を変えたようですが、現状と、今後どのような方法で市民に説明や活用を伝えていきますか。

答弁

令和4年12月の美術館建設推進委員会で、厳しい財政状況の中で美術館単独での建設は、将来的な財政負担となることから、「美術館機能を備えた複合施設」への方向転換がされました。令和5年には方向性やスケジュール感等検討いたしました。民間事業者の参入意欲も低く、現在も参入方法を模索しています。所蔵美術品の活用方法としては、デジタルミュージアムや子どもたちへの教材などの活用を考えています。それぞれの美術品の歴史や文化を今後も伝え、守っていく努力をしていきます。



動画はこちら

質問 伊豆市の医療・介護・福祉・教育人材の確保



みた ただお 議員

少子高齢社会において、支援を必要とする市民が「住み慣れた地域で暮らし続ける」ためには、医療・介護・福祉・教育等専門支援者の存在は、必要不可欠です。各分野の充足率、行政の支援策と民間の取組の現状把握はどうなっているのか。雇用確保のための奨学金返済制度の拡充、住居支援について伺います。

答弁

市として求人情報を市ホームページへ掲載、市役所・支所で配架、静岡ジョブステーションへの情報提供、FMISでの求人情報の放送、「おシゴトさがしフェア」の開催、県への医師派遣要望、県が実施する離職者復職支援、ICT機器の導入支援人材確保対策へのサポートや、伊豆市保育士等就業奨励金の交付等を行っています。民間では、紹介業者の活用、就職相談会参加、在職職員紹介奨励金支給、外国籍実習生受け入れ、雇用等を実施しています。



動画はこちら
※他の質問あり

質問 修中・南小と周辺の現状と将来構想について



いだ だい 議員

4月1日から伊豆中学校が開校しました。一方、修善寺中学校は閉校となり、中学校跡の管理状況と南小学校の将来構想について、また、スクールゾーン内の道路通行時間規制の詳細と、道路工事の進捗状況を伺います。

答弁

修善寺中学校は敷地巡回や防犯・防災対策、インフラの維持管理を、教育委員会が行っています。修善寺地区の小学校を再編した後の、新たな学校として活用したいと考えています。南小学校は大規模な改修計画はありませんが、児童が快適な学校生活を送れるよう、市の責務として工事や修繕を行っています。

市道駅前柏久保線、上船戸大仙1号線は平日7時から8時までの歩行者用道路指定を解除し、指定方向外進行禁止規制になります。南小学校前の三叉路交差点付近道路工事は、令和8年3月に完成の予定です。



動画はこちら

質問 情報セキュリティ対策



こなが や 議員

地方自治体がサイバー攻撃の標的となり、情報漏洩等の被害を受ける事例が相次いでいます。自治体は住民の個人情報や行政の重要データを扱うため、サイバー攻撃の標的になりやすく、その手口も巧妙化・複雑化しており、セキュリティ被害が増加傾向にあります。当市のセキュリティ対策について伺います。

答弁

本市は「情報セキュリティポリシー」と呼ばれるセキュリティ対策の方針や行動指針を定め、対策を実施しています。情報資産を機密性の高さにネットワークを分離し、機密性が最も高いマイナンバーを含む住民記録情報や税情報は、インターネットに接続しないネットワークで管理し、外部と遮断することで、情報漏えいが起こらないよう対策しています。



動画はこちら
※他の質問あり

総務経済委員会 行政視察 (令和7年 10月8～9日)



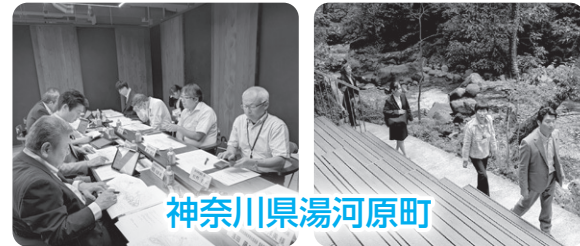
ふじさん駿河湾フェリー(清水港)



山梨県富士河口湖町



山梨県小菅村



神奈川県湯河原町

【行政視察報告／総務経済委員長 浅田 藤二】

自主財源を増やして、課題解決に注力し、問題を克服して、市民の要望に応えていくこと。視点を変えれば、私たちの住む伊豆市は全て宝物で、それを活かす行動をする、実際に動いてみる事が大切だと、視察を通じて感じました。自主財源確保のため検討が進む観光税は、早期に導入し、徴税事務軽減を考え、よりシンプルにしていくことが大切だと富士河口湖町、湯河原町の取り組みから学びました。小菅村では、人口 700 人の村がまちをなくさないために、今あるもの(空家)に着目し、視点を変えて活用していくことの大切さを痛感しました。

教育厚生委員会 行政視察 (令和7年 10月23～24日)

愛知県東郷町



愛知県豊橋市

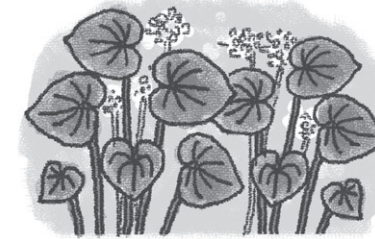


静岡県牧之原市

【行政視察報告／教育厚生委員長 鈴木 優治】

10月23日に視察した東郷町【Zoi】は、障害者の就労支援事業所(B型作業所)として運営するレストランで愛知県の最低賃金 1,140 円を保証し、自立のサポートを行っていました。24日に視察した豊橋市【八町小学校】は公立小学校で初めて、国語と道徳以外の教科を英語で学ぶイマージョンコースを導入、設置した小学校です。また、【いこっと】は民間施設に図書館がテナントとして、入居することで、図書館機能だけでなく、市民の居場所づくりにも貢献しています。いずれの施設も当市の参考事例になる、いい機会を得ることができました。

質問 地元産業の育成



動画はこちら

議員ご指摘の、夏から秋にかけて苗の供給が難しくなっていること、高機能の冷蔵庫に苗を保存し、植える時期を調整している状況は、把握しています。世界に誇る国内最大規模の水ワサビ産地で、このような状況は、市としても非常に危機感を持っており、通年安定的なワサビ苗の供給体制の必要性を、強く感じています。

答弁

気候変動により、ワサビ苗の生産がたいへん難しくなってきました。特に7月から10月にかけての苗の供給が、困難になってきました。古から天城山周辺の集落を支えてきた産業のピンチです。ご所見をお伺いします。



浅田 藤二 議員

委員会所管事務調査 現地視察

報告書はこちら



10/21 教育厚生委員会

伊豆中学校を視察



校舎内

11/21 総務経済委員会

危機管理センター・ひなた公園を視察



ひなた公園管理棟

議会モニター(4期)のみなさん 1年間ありがとうございました

令和8年1月をもちまして任期が終了しました。多くの貴重なご意見やご協力をありがとうございました。



議会モニター提出意見
はこちら



議会傍聴・視聴のご案内

アクセスはこちら▶



本会議はどなたでも傍聴ができます。
インターネットによる生中継と録画配信も行っています。

傍聴に関するお問合せ（議会事務局）Tel. **0558-72-9906**

3月定例会の 予定

3月定例会は

2月20日(金)から

時間：午前 9 時 30 分 から

場所：議場（本庁 2 階）

※インターネットでの生中継もあります

月	火	水	木	金	土	日
2/16	17	18	19	20 本会議初日 全員協議会 議会広報委員会	21	22
23	24 全員協議会	25	26	27	28	3/1
2	3	4	5	6 本会議 2 日目 (議案質疑)	7	8
9 総務経済 委員会	10 教育厚生 委員会	11 本会議 3 日目 (代表質問) (一般質問)	12 本会議 4 日目 (一般質問)	13 本会議 5 日目 (一般質問)	14	15
16 連合審査 (総務経済 委員会所管分)	17 連合審査 (教育厚生 委員会所管分)	18	19	20	21	22
23	24	25 本会議最終日 議会広報委員会	26	27	28	29

※日程は変更となる場合があります

アンケートを実施中！

アンケート回答フォーム



Webから回答
できます！

ここから1分程度の
簡単なアンケート！



前回号アンケートにて、ご意見をいただきましたので
ご紹介します。(※ 回答一部抜粋)

- ・ ページ数は適切、QR コードの利用はなし (★★★★☆ 50・60 代 おさる様)
- ・ 老若男女、見やすさ、読みやすさと些細な漢字にも読み仮名フリガナを付けると、もっと幅広く読者が
増えると思います。(小学生低学年の孫が読みを聴きながら読んでいることがあり、意味が理解出来ず
とも、読む事の興味は決して失くしたくないと思います。) (★★★★☆ 50・60 代)
- ・ 3 頁の「9 月定例会で審議した議案」記事は良いと思います。(★★★★☆ 50・60 代 ヒロさん様)
- ・ 文字が羅列されているだけで分かりにくい。質疑応答形式の記載も分かりにくい。(☆☆☆☆☆ 30・40 代)
- ・ ページ数は適切、QR コードの利用はなし (★★★★☆ 50・60 代 マーボー様)

広報委員会 から

ご回答ありがとうございます。答えていただいた中に、「仮名をつけると読みやすい」「議員
個人の意見を聞きたい」など意見が寄せられました。様々なご意見、真摯に受け止めて新委員
で検討を重ね、より皆様に喜んでいただける議会だよりを作成してまいります。

編集後記

議会広報委員長

小川 多美子

1 年で最も寒さの厳しい時
期ではありますが、梅の花も
香り、春の訪れを感じられる
ようになりました。今号から
広報委員が代わりました。市
民の皆様にとって「開かれた議
会」であるため、分かりやす
い紙面作りを心がけていきま
す。広報紙が、皆様の議会に
対する関心を高める一助とな
れば幸いです。新年度に向け
て、希望に満ちた市政の発展
に貢献できるよう、より一層
の努力を重ねていきます。

新広報委員紹介



鈴木優治

三田忠男

浅田藤二

黒須淳美

小川多美子

間野みどり

11 月に広報委員会委員の改選があり、
新たな委員で編集を行っています。

